

2023年度 事業計画書

1. 概要

昨年度は6校25名の奨学生を採用することができ、学校数及び奨学生も拡大し始めて募集人数を超える応募を得ることができ、募集対象全校への周知が概ね達成できた。今後は当財団の規模に応じた十数名の奨学生を毎年採用できるように引き続き積極的な募集活動を行う一方、募集人数を超える応募があった場合財政基盤に応じた奨学生数の募集・管理を実行する。

2. 事業活動

(1) 法人運営

今年度は、公益財団法人4年目として、規模拡大への対応や法令遵守に努めていく。

- ・法人法に基づく評議員会及び理事会の開催
- ・公益財団法人としての各種手続きマニュアル整備（行政庁報告等）
- ・公益財団法人として過不足ない情報提供の実施（ホームページ等）

(2) 奨学金事業

今年度は、前期に募集数を超える応募があったことから、試験的に学校別の枠を設定し、当該枠を越える応募のあった学校については成績を主にした選考等により採用者数を枠内に収める。そのため事前に各校の先生方に説明し理解を求める。またコロナ禍による行動制限がほぼ解除されたことから交流会などの活動を開始する。

<対象>

- ・商船系大学、商船系高等専門学校等の学生

<募集人数と選考>

- ・2023年度として15名程度。
- ・HPによる公募を経て選考委員会にて選定する。
- ・選考委員会は3名で構成（外部委員3名）

<支給金額>

- ・月額20,000円

<スケジュール>

- ・3月 公募、問合せ対応
- ・4月末 募集締め切り
- ・5月 奨学生選考委員会開催、理事会にて奨学生の決定
- ・同 奨学生への給付開始（上期分）
- ・10月 奨学生への下期給付
- ・12月 生活状況報告書の受領、下期分の奨学金給付
- ・12月 2024年度奨学生への一般公募開始
- ・1月～3月 交流会開催

以 上